



立春の黄色  
フクジュソウ

## 第1585回例会報告

平成31年1月31日 (木) 雪

### 会長告知

会長 北原 厚子

本日は諏訪市副市長さんの平林隆夫様をお迎えして卓話を拝聴できますことに心より感謝を申し上げます。実は金子ゆかり諏訪市長様が体調を崩されたと副市長さんより連絡をいただき代理で卓話をお願いしましたところ快くお受けくださりお忙しい中、本日諏訪湖ロータリークラブの例会にお越し頂きました。誠にありがとうございます。後ほど卓話をよろしく願い申しあげます。



### 職業奉仕月間 “四つのテスト”

1585回 1月31日

#### ☆幹事報告

##### 【報告事項】

- ・ RYLA報告書が届きました。回覧します。
- ・ ロータリーの友2月号が届きました。レターBOXに入れました。
- ・ 月信2月号が届きました。レターBOXに入れました。

さて、今月は職業奉仕月間です。先週 職業奉仕委員会主催の職業奉仕夜間セミナー例会がありました。みなさんいろいろのご都合もあるとは思いますが、職業奉仕委員会のみなさんが作ってくださったすばらしい機会を欠席しては、もったいないと思います。こういう会に出席することにより異業種の方との親睦、先輩方との意見交換など、ロータリーの真の目的がそこにはあるのではないのでしょうか？このような例会を多く持って大いに親睦をはかり、自分を磨き、成長して行く場にして行っていたきたいと思います。では今日は初心に戻る意味も含めて、ロータリーの目的、ロータリーの公式標語などと並んでいる「四つのテスト」についてお話したいと思います。四つのテストは世界各国の言葉で翻訳され、広く活用されています。会員の行動基準として「四つのテスト」があります。

かつて、ハーバート・テラーは倒産に瀕していたクラブ、アルミニウム社の社長に就任し、正しい営業活動を行えば、必ず会社が再建できると考え、「四つのテスト」を示しました。同社の業績は改善を続け、5年後には、借金は完済、15年後には、株主に多額の配当金を分配するまでになりました。1954年、彼がRI会長に就任したとき、その著作権がロータリーに譲渡されました。

#### 1、真実かどうか

「嘘偽りがないかどうか」という意味です。

しかし、真実と訳すよりも、有ったか無かったかの二者択一を迫る「事実」という言葉を用いたほうが適切である。

#### 2、みんなに公平か

“fair”は公平ではなく、公正と訳すべきです。

公平とは平等分配を意味するので、例え贈収賄で得た“unfair”不正なお金でも平等に分ければ、それでよいことになります。したがってこのフレーズは「すべての取引先に対して公正かどうか」ということを意味します。

#### 3、好意と友情を深めるか

単なる好意とか善意を表す言葉ではなく、商売上の信用とか評判を表すと共に店の暖簾や取引先を表します。すなわち、その取引先が店の信用を高めると同時に、よりよい人間関係を築きあげ、取引先を増やすかどうかを問うもの

#### 4、みんなのためになるかどうか

“Benefit”は「儲け」そのものを表す言葉です。ただし、売り手だけが儲かったり、また買い手だけが得をしたのでは公正な取引とは言えません。その取引先が適正な利潤を得るかどうか問題なのです。

すでに、会員の皆さんは四つのテストは知り尽くしていらっしゃると思いますが、職業奉仕月間にちなみ、今一度振り返ってみるのも大切なことと思い、あえて告知いたしました。

出席報告	ニコニコBOX	今週のことば
会員数 38人	5名	平林副市長さん、本日は私のお願いをお聞きとどけくださり市長代理として例会にお越しくださりありがとうございました。よろしくお願ひします。北原厚子会長 平林副市長様、本日は諏訪湖ロータリークラブのお越しをいただき、ありがとうございます。多忙な公務でお疲れだと思いますがインフルエンザがはやっていますので体には充分お気を付け下さい。宮澤 孝良 子供が2歳になりました。インフルエンザ気をつけましょう。小笠原 仁
出席対象 38人	累計 11,000円	
出席者数 27人	397,000	
出席率 71.7%	目標額 60万円	
前回修正 73.7%	達成率 66.2%	



ポールハリスフェロー平山会員



米山功労賞 小口会員



地区委員会委嘱状 長崎会員

## 会長・幹事担当例会

### 新春卓話 諏訪市 平林副市長

#### 「未来に向かい鼓動する高原湖畔都市SUWA」の実現に向けて ～金子 ゆかり市長より～



私は上諏訪駅前東口再開発工事が着工となり、西口の柳並線の湖畔への延長は設計着手、国道20号バイパス事業、諏訪湖サービスエリアスマートインター事業も準備に進捗を見るなど、諏訪市の将来へ向けた基礎固めが進みました。超高齢社会への備えについては、地域医療・介護連携推進センター「ライフドアすわ」や成年後見支援センターを開所し順次整備を進めております。また、高島藩主墓所の国史跡指定、消防団の県大会優勝、スノーキッズ霧ヶ峰開設、「謎の国・諏訪の国」キャンペーン開始など、明るい話題もありました。

諏訪市といたしましては、29年度を初年度とする「未来に向かい鼓動する高原湖畔都市SUWA」を基本テーマとする第五次諏訪市総合計画後期基本計画やまち・ひと・しごと創生総合戦略、現在策定中の都市計画マスタープラン改定など関連する各種計画を基本にして、今年も市民のみなさまと力を合わせて、「透明度No1.輝く諏訪」の創生に向けて磨きをかけてまいりたいと思います。

より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。